

授業科目 言語学 II

【担当教員名】 福田一雄	対象学年	2	対象学科	言語
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

<概要>

言語学の基本的な考え方や言語研究の歴史を概観し、言語学の各領域を解説する。まず言葉の研究とはなにかを考える上で、言語観の変遷を取り上げる。それは、同時に言語研究の歴史を振り返ることになる。最後に現代言語学の研究領域・研究分野を解説する。

<学習目標>

- 1 言語学の入門的知識を身につける。
- 2 言語学、言語観の史的展開についての知識を得る。
- 3 現代言語学の研究分野について理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	導入 言葉とは何か？学生諸君の「言葉」についてのイメージを話してもらおう。		対話と講義
2	言語観 ヨーロッパの言語観とアジアの言語観について学ぶ。		講義
3	言語観 構造主義と生成文法の考え方を比較する。		講義
4	言葉の特徴 言語の恣意性と文節性について学ぶ。		講義
5	言葉の特徴 言語能力と言語運用の違いについて学ぶ。		講義
6	言語学の諸分野 形式中心的言語研究（主として、チョムスキーのアプローチ）について。		講義
7	言語学の諸分野 機能主義言語学、談話文法、語用論の基本的な考え方を学ぶ。		講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	使用しない			
参考書	授業中に適宜紹介する			
その他の資料				

【評価方法】 出席、受講態度、レポートなどを総合して評価する。	【履修上の留意点】 授業中の質疑応答などにおける積極性を重視する。
------------------------------------	--------------------------------------